

一人一人問題意識を 国府高生ら清掃活動

豊川・京次西交差点

国道1号と県道東三河環
状線が交わる豊川市の京次
西交差点で4月29日、近く



ごみを一つ一つ拾い上
げる国府高生ら＝豊川
市の京次西交差点で

の国府高校の生徒有志4人
や市議ら計10人が清掃活動
に取り組んだ。

県道の高架下に多くのご
みが捨てられている現状を
踏まえ、経営コンサルタン
トの後藤靖治さん(48)＝同
市下長山町＝が企画。国道
23号名豊道路と国道1号を
つなぐルート上にある同交
差点は交通量が多く、信号
待ちの渋滞で止まる車など
からのごみのポイ捨てが後
を絶たないという。

この日もペットボトルや
空き缶、弁当容器などが多
数散乱し、参加者らはトン
グで一つ一つ拾い上げ、ご
み袋に入れた。中には、液

体が入ったままのペットボ
トルなども。最終的に、容
量45リットルのごみ袋40袋ほどが
いっぱいになった。

同校3年の中西慶菜さん
(18)は「これほどごみが捨て
られているとは驚いた。
一人一人が気を付けて、ご
みを捨てないようにしてほ
しい」と話した。